

はじめに

日本語習得の主役は学習者であるというのが本書の考え方です。学習者は、辞書を引きながら本文を勉強したり、CD を聞きながら本文を繰り返し練習したり、教室で先生の質問に答えたり、先生が示すモデルに従って模倣練習をしたり、クラスメートとペアでやり取りをしたり、ワークシートで語彙や文法の確認や練習をしたり、与えられたテーマについて作文を書いたり、先生に直してもらった作文を読み直したりクラスメートと交換したり、教室の外で友人と話をしたりするなど、さまざまな学習活動を通して日本語を習得していきます。「日本語を教える」というのは、そのような学習者の営みを演出し、支援することです。

本書『NEJ : A New Approach to Elementary Japanese [vol.1] — テーマで学ぶ基礎日本語』は、基礎(初級)日本語の教科書です。しかし、従来の教科書のように文型・文法事項を中心とした教科書ではなく、テーマ(何かについて話すこと)を中心に編まれた教科書です。学習者は各ユニットで、さまざまな学習活動を通して、そこで設定されているテーマについて自分のことが話せるようになります。そして、同時に、一連のユニット学習を通して、語彙や文法が体系的に学習できるようになっています。本書での学習を修了した段階で、学習者はさまざまなテーマについて自分のことが話せるようになるとともに、日本語能力試験N4の重要な語彙、文型・文法事項、漢字を総合的に習得することができます。

そのような学習と学習指導の土台となるのが本書です。本書を使って日本語を学習することで、楽しく充実した日本語の学習と学習指導が広まっていくことを願っています。

西口光一

CONTENTS

『NEJ [vol.1]』の構成p.v / 『NEJ』の特長p.vi / 凡例p.viii / Explanatory Notes....p.x

A Brief Introduction to the Japanese Language...p.xviii

Classroom and Daily Expressions....p.1

タイトル	テーマ	トピック	文型・文法事項
Unit 1 Introducing Myself p.3 自己紹介	☐ 自己紹介をする	名前、出身(国)、 所属、身分	・～は、～です
Unit 2 Introducing My Family p.13 家族の紹介	☐ 家族を紹介する	家族、仕事、学校、 年齢	・～は、～です ・親族呼称 ・人の数え方
Unit 3 My Favorite Things p.31 好きな物・好きなこと	☐ 好きな物、好きなことを言う ☐ 好きな食べ物、スポーツ、音楽などを言う	朝ごはん、食べ物、 飲み物、スポーツ、 音楽	・～は、～が好きです / (あまり)好きではありません ・～ます(嗜好や趣味に関わる動詞表現のみ)
Unit 4 My Everyday Life p.49 わたしの日	☐ 毎日の生活について話す	日常生活、 朝・夜のこと、 自宅で、学校で、 仕事のあと	・動詞文①(～ます)
Unit 5 Friday Night p.69 金曜日の夜	☐ 金曜日の夜の過ごし方について話す	料理、外食、 友人との食事、 デート(食事)	・動詞文②(～ます/しました) ・形容詞① (「～い」「～な」の形と現在と過去)
Unit 6 Going Out p.85 外出	☐ 友人や家族などのお出かけについて話す	買い物、衣服、 映画、デート(映画)	・～があります、～がい ます ・～がありました、～が いました ・形容詞②(現在・過去・肯定・否定・接続の形)

著作権保護コンテンツ

For the Learners....p.xii / 学習者のみなさんへp.xiv / 授業の流れp.xvi

The Characters Appearing in the Textbook....p.xvii

タイトル	テーマ	トピック	文型・文法事項 ぶんげい ぶんぽう じ こう
Unit 7 Invitations and Offers p.99 誘う・すすめる・申し出る さそ しょうで	☐ 人に物をすすめる ひと もの ☐ 軽く誘う かる さそ ☐ 誘う さそ ☐ 積極的に誘う せっきよくてき さそ ☐ 申し出る もうで	パーティーで、 マレーシアのこと、 紅茶、コーヒー こうちゃ	・「～ます」の各種の形を使った表現 かくしゅ かたち ・～より～の方が…(比較) ひかく
Unit 8 My Family p.107 わたしの家族 かぞく	☐ 家族について話す かぞく はな	職業、性格、能力、 しよくぎょう せいかく のうりよく 特技、専攻、 とくぎ せんこう 好きなこと す	・ています-動詞 (「会社を経営しています」 かいしゃ けいけい など) ・形容詞③(容姿や性格) けいようし ようし せいかく △～ています (「テレビを見ています」 み など)
Unit 9 What I Want to Do p.117 わたしのしたいこと	☐ 希望や望みを言う きぼう のぞ い ☐ 何かをしたことがあるかどうか言う なに いか	行きたい場所、旅行、 い ばしょ りょこう 季節、登山、 きせつ と さん 日本の文化、 にほん ぶんか ほしい物 もの	・～たことがあります/ ～たがありません ・～たいです/～たいと 思っています おも
Unit 10 Rules and Directions p.131 きまり	☐ 指示や注意を与える しじ ちゅうい あた ☐ すべきこととしてはいけないことを伝える つた ☐ 何かすることを頼む なに たの	山登りの注意、 やまのぼり ちゅうい 服装・持ち物の指示、 ふくそう もの しじ 禁止事項、 きんし じ じこう 授業のルール、態度 じゅぎょう たいど	・～てください ・～てもいいです/～てはいけません ・～てください △～てください (「電気をつけてください」 でんき など)
Unit 11 Busy Days and Hard Work p.141 いそがしい毎日とたいへんな仕事 まいにち しごと	☐ 義務や仕事を言う ぎむ しごと い ☐ してはいけないことを言う い	日常の雑事、 にちじょう ざつじ 一人暮らし、 ひとりぐ 登録(授業登録)、 とうろく じゅぎょうとうろく 先生の仕事 せんせい しごと	・～なければなりません △～ないでください (「授業は休まないでください」など) じゅぎょう やす
Unit 12 Things to Notice p.151 気をつけること き	☐ 望ましい行為を言う のぞい こうい い	いろいろな用事、 ようじ 忙しい日常、 いそが にちじょう 体調管理、 たいちようかん り 日本の気象/気候(冬)、 にほん きしょう きこう ふゆ 台風 たいふう	・～たほうがいいです/ ～たほうがいいと思います おも ・～たり～たりします

Appendix

Table 1. The 5 vowels and 63 consonants, & (semi)vowel combinations	— in the alphabet	p.163
Table 2. The 33 consonant, semivowel, & vowel combinations	— in the alphabet	p.163
Table 1'. The 5 vowels and 63 consonants, & (semi)vowel combinations	— in ひらがな	p.164
Table 2'. The 33 consonant, semivowel, & vowel combinations	— in ひらがな	p.164
Table 1". The 5 vowels and 63 consonants, & (semi)vowel combinations	— in カタカナ	p.165
Table 2". The 33 consonant, semivowel, & vowel combinations	— in カタカナ	p.165
Table 3. い形容詞 (い-Adjectives) ex. 高い本、高くて けいようし たかほん たか		p.166
Table 4. な形容詞 (な-Adjectives) ex. 親切な人、親切で けいようし しんせつひと しんせつ		p.167
Table 5. Inflectional verbs (Group I verbs, う-verbs) and their inflections		p.168
Table 6. Stem verbs (Group II verbs, る-verbs)		p.169
Table 7. Irregular verbs (Group III verbs) and their inflections		p.169
Table 8. List of Target Kanji		p.170

■ Vocabulary....p.171

■ INDEX....p.180

■ GRAMMAR INDEX....p.196

■ 著者紹介p.201

The Gist of Japanese Grammar

Unit 1 (1) Saying Your Name p.8

(2) Counting System

Unit 2 (1) Family Terms p.26

(2) School System in Japan

Unit 3 (1) *Katakana*-words or Loan Words p.45

(2) Japanese Punctuation System

Unit 4 (1) ～は p.64

(2) か vs. や

Unit 5 (1) あります and います p.81

(2) ～ではありません ⇒ ～じゃありません

Unit 6 に indicating the purpose of going, p.94

coming, or returning

Unit 7 (1) ～ています and ています-verb p.105

(2) ここ and こ- そ- あ- ど system

Unit 8 ～は～が structure p.114

Unit 9 (1) た -form of the verb p.128

(2) ～たいです vs. ～たいと思っています

Unit 10 ～てください, ～てくれませんか p.138

and ～てくださいますか

Unit 11 (1) ない -form of the verb p.147

(2) ～なければなりません,
～なくてはなりません
and ～ないといけません

Unit 12 ～たほうがいいです vs. p.159

～なければなりません

『NEJ [vol.1]』の構成

本 冊

- ☐ The Characters Appearing in the Textbook
- ☐ A Brief Introduction to the Japanese Language

■ Classroom and Daily Expressions

■ Unit 1 ～ Unit 6

- Section 1** Personal Narratives [マスターテキスト]
- Section 2** Questions and Answers
- Section 3** Useful Expressions
 - The Gist of Japanese Grammar
 - Essay Writing
- Section 4** Pronunciation Practice
- Section 5** Review

■ Unit 7

- Section 1** Conversations [マスターテキスト]
- Section 2** Useful Expressions
 - The Gist of Japanese Grammar
 - Essay Writing

■ Unit 8 ～ Unit 12

▶ Unit 8, Unit 10 and Unit 11

- Section 1** Personal Narratives [マスターテキスト]
- Section 2** Useful Expressions
 - The Gist of Japanese Grammar
 - Essay Writing
- Section 3** Additional Practice
- Section 4** Verb Inflection

▶ Unit 9 and Unit 12

- Section 1** Personal Narratives [マスターテキスト]
- Section 2** Useful Expressions
 - The Gist of Japanese Grammar
 - Essay Writing
- Section 3** Verb Inflection

-
- **Appendix** Table1, Table2 : Japanese syllables (written in the alphabet, hiragana and katakana)
日本語の音節(ローマ字、ひらがな、カタカナ)
- Table3～Table7 : Adjective and verb inflections
形容詞と動詞の活用表
-

別 冊

- Hiragana Writing Practice Sheets
 - Katakana Writing Practice Sheets
 - Writing Practice Sheets (※ Unit 1 から Unit 12 までの書き方練習シート)
 - Grammar Practice Sheets (※ Unit 1 から Unit 12 までの文法練習シート)
-

音 声

- 音声は、以下のWEBサイトよりダウンロードしてください。

おんせい い か
Please download the sound files from the website which correspond to the sound file serial number.



<http://www.nej.9640.jp>

『NEJ』シリーズ関連書籍

- 『NEJ : A New Approach to Elementary Japanese [vol.2]』

- 『NEJ : 指導参考書』 (音声CD、イラスト集CD-R付き)

- 本書を用いての詳しい指導方法は、『指導参考書』(別売り)をご参照ください。
- 『指導参考書』には本書の音声CDが付属されています。
- 『指導参考書』には、本書のイラスト集がCD-Rで付属されています。

著作権保護コンテンツ

『NEJ』の特長

NEJの特長

□ 自己表現活動

『NEJ : A New Approach to Elementary Japanese — テーマで学ぶ基礎日本語』（以下『NEJ』）は、留学生や一般成人を対象とした、自己表現活動中心の基礎（初級）日本語教科書です。「自己表現活動中心の」というのは、目次を見ればわかるように、各ユニットでそれぞれのテーマについて自分のことが話せるようになることを目標としてカリキュラムが計画されているということです。

□ マスターテキスト・アプローチ

『NEJ』のもう一つの大きな特長は、独自のマスターテキスト・アプローチを採用していることです。『NEJ』では主に3人の人物、具体的には、リさん(大学1年生(留学生))、あきおさん(大学4年生)、西山先生(教師)が登場します。各ユニットでは自己表現活動に関するテーマが設定されていて、Section 1 でこれらの登場人物がそのテーマについて自分の話をします。これが各ユニットの **Section 1 の Personal Narratives** で、それを**マスターテキストと呼びます**。学習者はこのマスターテキストを勉強し、それをモデルにして話し方を練習することで自分の話ができるようになります。マスターテキストには、学習者がユニットのテーマについて話すためにほぼ十分な語彙と表現法が盛り込まれています。

『NEJ』は、上記のように自己表現活動中心に編まれながら、同時に24のユニット(vol. 1, vol. 2)を通して、文型・文法事項を系統的に、語彙を体系的に学習できるように作成されています。『NEJ』で日本語を学習することで、さまざまな自己表現活動ができるようになるだけでなく、日本語の基礎力も着実に身につけることができます。

以下では、『NEJ』のユニットを構成しているいろいろなコンポーネントを紹介します。その中で、その他の特長を説明します。

各セクションの活動について

▶ **Personal Narratives [マスターテキスト] : Section 1 (Unit1～Unit6, Unit8～12) * Unit7 は Conversations**
ユニットのテーマについて登場人物たちが話す、学習の核となるテキスト(マスターテキスト)です。明瞭でスムーズに言えるようになるまでしっかり練習してください。また、教室での質疑応答、練習のときも、参照してください。

▶ **Questions & Answers : Section 2 (Unit1～Unit6)**

Section 1 のマスターテキストについての質疑応答練習のモデルです。本セクションを参考にして質疑応答練習をしてください。Unit 7 以降は、Questions & Answersのセクションはありませんが、マスターテキストについて、同様の仕方で質疑応答練習をしてください。

▶ **Useful Expressions :** **Section 3** (Unit1～Unit6) / **Section 2** (Unit7～Unit12)

ユニットのテーマについての総合語彙表になっています。マスターテキストで出てきた語彙と、それ以外の重要語彙・関連語彙・表現がカテゴリー毎に提示されています。語彙を整理して学習するとき、及びエッセイを書くときに活用してください。

▶ **The Gist of Japanese Grammar**

重要な文法事項について、学習者に有益な知識に絞って簡潔に説明しています。GJG (The Gist of Japanese Grammarの略)で文法説明を受けることで、学習者は納得して安心して口頭練習などに集中することができます。

▶ **Essay Writing**

ユニットの学習の帰着点となるのが、エッセイを書くことです。学習したマスターテキストをモデルにして、そこから語や表現法を「盗み取って」エッセイを書くように指導してください。

▶ **Pronunciation Practice :** **Section 4** (Unit1～Unit6)

日本語の発音方法の特質となっているポイントを取り上げて発音練習をします。単にくり返し練習をするのではなく、取り上げられているポイントの発音の仕方のコツを習得できるように指導してください。

▶ **Review :** **Section 5** (Unit1～Unit6)

ユニットの学習が順調に進捗している学習者のための復習教材です。マスターテキストと同じ内容が第三者の立場から語られたテキストになっています。漢字の読み方が身についているかどうかの確認練習や再度の朗唱練習などの材料として活用してください。

▶ **Additional Practice :** **Section 3** (Unit8, Unit10, Unit11)

マスターテキストに含まれている文法学習を補うために補充練習を用意しました。各々の指示に従って練習してください。

▶ **Verb Inflection :** **Section 4** (Unit8, Unit10, Unit11) / **Section 3** (Unit9, Unit12)

そのユニットで学習する新しい動詞の形(て形、た形、ない形、など)を中心として動詞の活用を整理しました。動詞に集中して単に活用形を示すのではなく、活用形を具体的な用法の中で提示しました。すでに学習したマスターテキストでの用法と照合しながら、その一方で活用形の派生関係を確認してください。必要に応じて巻末付録(Appendix)のTable 5からTable 7も活用してください。

凡 例 [Section 1 Personal Narratives]

※ Unit1～6とUnit7～12は形式が異なります。

Unit 1～6 Personal Narratives

⑥ 音声ナンバー

1 リさん



no.15

① 語釈

everyday breakfast
わたしは、毎日、朝ごはんを食べます。
Watashi wa, mainichi, asagohan o tabemasu.

always bread
いつもパンを食べます。
Itsumo paN o tabemasu.

like
わたしは、パンが好きです。
Watashi wa, paN ga sukidesu.

usually toast
ふつうは、トーストを食べます。
Futsuu wa, toosuto o tabemasu.

② 文法注釈

を indicates object of the action.

③ 注意すべき助詞

④ ローマ字表記

⑤ 漢字の読み(ルビ)

Unit 7～12 Personal Narratives

わたしの家族は、7人です。父と母と兄と姉と弟と妹とわたし
か ぞく しちにん ちち はは あに あね おとうと いもうと

live

です。父も母も兄弟も、マレーシアに住んでいます。
きょうだい す

company run(s) business consultant
父は、小さい会社を経営しています。ビジネスのコンサルタン
ちい かいしゃ けいえい

work(s)
トです。日本の会社とよく仕事をしています。時々、仕事で日本
しごと ときどき

kind
に来ます。父は、とてもやさしいです。
き

⋮

⑧ 学習事項でない語への注釈

go
妹は、高校生です。同じ学校に行っています。弟は、外国語
こうこうせい おな がっこう い がいこくご

勉強が好きです。英語と日本語とフランス語を勉強しています。
す えいご

(mathematics) (physics) play(s)
妹は、数学と物理が好きです。よくパソコンで遊んでいます。弟
すうがく ぶつり あそ

little, cute
も妹も、かわいいです。

⑦ 主要文法事項

Explanatory Notes [Section 1 Personal Narratives]

※ The formula used in units 1 to 6 are different from those in units 7 to 12.

Unit 1~6 Personal Narratives

⑥ sound file serial number

1 リさん

[illegible]

① translations

わたしは、毎日、朝ごはんを食べます。

Watashi wa, mainichi, asagohan o tabemasu.

always bread
いつもパンを食べます。

Itsumo paN o tabemasu.

わたしは、パンが^{↑ like}好きです。

Watashi wa, paN ga sukidesu.

usually toast
ふつうは、トーストを食べます。

Futsuu wa, toosuto o tabemasu.

② grammar notes

③ particles to note

④ Romanized script

⑤ **kanji readings**

Unit 7~12 Personal Narratives (unit8)

わたしの家族は、7人です。父と母と兄と姉と弟と妹とわたし
かぞく しちにん ちち はは あに あね おとうと いもうと
live
 です。父も母も兄弟も、マレーシアに住んでいます。
ちいだい ずま

父は、小さい会社をcompany経営run(s)しています。ビジネスのbusinessコンサルタンconsultantト

トです。日本の会社とよく仕事をしています。時々、仕事で日本
に來ます。父は、とてもやさしいです。

⑧ notes added to untargetted language items

第と妹は、高校生です。同じ学校に行っています。弟は、外国語

の勉強が好きです。英語と日本語とフランス語を勉強しています。

妹は、^(mathematics) 数学と^(physics) 物理が好きです。よくパソコンで^{play(s)} 遊んでいます。弟

little, cute
も妹も、かわいいです。

⑦ main grammar points

For the Learners

Learning Japanese with this Innovative Textbook

NEJ : A New Approach to Elementary Japanese applies of theme-based instruction in elementary Japanese. Knowledge of language may be seen in two different perspectives, i.e. firstly, language as a system of codes, and secondly, language as prototypes of language activities. Traditional elementary Japanese language textbooks adopt the former perspective. Learning Japanese in this way may not enable you to do anything with the language at the end of each lesson. NEJ adopts the latter perspective on language. By learning Japanese with NEJ you will be able to learn Japanese with a distinct sense of being able to do something or other using the language by the end of each unit. Also, at the same time, NEJ is designed and written in a way that will allow you to be able to both grasp the system of the Japanese language and acquire vocabulary systematically.

The contents of NEJ corresponds to A2 in CEFR (Common European Framework of Reference), with NEJ vol.1 corresponding to A2.1 and NEJ vol.2 to A2.2 respectively.

Special Features of NEJ

☐ Mastertext Approach

All the structures and grammar points, and also the vocabulary items to be learned are included in the mastertext of Section 1(Personal Narratives) in each unit, with the exception of the interrogative expressions appearing in the conversational exchanges in Section 2(Useful Expressions) of unit 1 to unit 6. The mastertexts are personal narratives of three characters who appear through the textbook, namely *Li-san*, *Akio-san* and *Nishiyama-sensee*, on the theme of each unit. Students are expected to do two main things. One is **to understand and learn the mastertext thoroughly, and also to be able to handle questions and answers concerning the text**. The other thing is **to write up your own narrative using the mastertexts as models, and learn to be able to use it**. Although other materials are provided in the textbook, these two goals forms the core of study with NEJ.

☐ Provision of Romanization, English Translation, Notes, and *Kanji*-word Readings.

A romanization of the mastertext in unit 1 to unit 4 and an English translation in unit 1 and unit 2 is provided. Starting from unit 3, careful notes on grammar and vocabulary are added to the text. Both annotated and plain text are presented in parallel form from unit 8 through the last unit. Readings of *kanji*-words are added below the word when the *kanji*-word first appears in each text.

☐ Presentation of vocabulary in categories and abundant illustrations

Vocabulary items are presented in categories in Useful Expressions (Section 3 or Section 2 of the unit). Most of them are provided with illustrations.

☐ The Gist of Japanese Grammar

Important grammar points are explained in ‘The Gist of Japanese Grammar’ squared column, which appears in each unit. Though the explanation is kept to a minimum, you will get the gist of each grammar point. However, remember that explanations merely allow you to know the grammatical facts. Beyond these grammatical facts, you will always be expected to learn language items in their context of use as exemplified in the mastertexts.

著作権保護コンテンツ

☐ Learning *Hiragana, Katakana and Kanji*

Materials to practice and learn *hiragana*, *katakana* and *kanji* are also provided in the attached booklet of the textbook. You are going to learn all the *hiragana* and *katakana* and three hundred basic *kanji* in this textbook (vol.1 : 130, vol.2 : 170).

☐ Audio material

Please download the sound files from the website which correspond to the sound file serial number.

 → <http://www.nej.9640.jp>

How to Proceed with the Textbook _____

☐ A Brief Introduction to the Japanese Language

First of all, please read and study the ‘A Brief Introduction to Japanese Language’. Also, please familiarize yourself with the Japanese sounds, and practice reading and writing *hiragana* and *katakana*.

☐ How to Proceed with each unit

The focus of learning in each unit should be placed on:

- (1) Understanding and learning the mastertext thoroughly, and also to be able to handle questions and answers concerning the text,
- (2) Writing up your own narrative using the mastertexts as models, and to learn to be able to use the text.

Please start studying with Section 1 while listening to the audio materials. Listen to the audio materials and understand what Li-san, Akio-san and other characters are talking about in the personal narratives. Please refer to the illustrations, *kanji*-words readings, vocabulary & grammar notes, and other aides when you study the text. Also, study ‘The Gist of Japanese Grammar’, as you study Section 1. Continue studying with the following sections, marked with ➤.

学習者のみなさんへ

革新的な教科書『NEJ』で日本語を学ぶ

『NEJ：A New Approach to Elementary Japanese — テーマで学ぶ基礎日本語』は、テーマ中心の言語教育(theme-based language instruction)を基礎日本語教育に応用した教科書です。言語の知識は異なる2つの観点から見ることができます。言語をコード(符合)のシステムとして見る見方と、言語を言語活動のプロトタイプの集合として見る見方です。従来の基礎(初級)日本語教科書は前者の観点に基づいて作成されています。そのような学習法では各課の学習が終わっても日本語を使って何かができるようになることはあまり期待できませんでした。それに対し、『NEJ』は後者の観点を採用しています。『NEJ』で日本語を勉強すれば、各ユニットで「日本語でこれができるようになった」という達成感を得ながら日本語を学習することができます。そして同時に、日本語のシステムを系統的に学ぶことができ、また語彙も体系的に習得することができるように作成されています。

『NEJ』の内容はCEFR (Common European Framework of Reference) のA2に対応しています。つまり、第1巻がA2.1に、そして第2巻がA2.2にそれぞれ対応しています。

『NEJ』の特長

□ マスターテキスト・アプローチ

学習すべきすべての文型・文法事項と語彙は、各ユニットのSection 1 (Personal Narratives)のマスターテキストに含まれています。(ただし、Unit 1 から Unit 6 のSection 2 (Questions & Answers)で出てくる質問の言い方のみは例外となります。)マスターテキストは、本章で登場する3人の登場人物(リさん、あきおさん、西山先生の3人)による各ユニットのテーマについての「わたしの話」(personal narrative)です。学習者がすべきことは主に2つです。一つは、マスターテキストをしっかりと理解して習熟することとマスターテキストについて質疑応答ができるようになることです。そして、今一つは、マスターテキストをモデルにしてそれをまねて自分の話を書くこととその書いたものに習熟することです。この教科書では他にもいろいろな学習材料が提示されていますが、上の2つのことが『NEJ』での日本語学習の核となります。

□ ローマ字表記、英訳、語釈・文法注釈、ルビ(漢字の読み方)

Unit 1 から Unit 4 ではマスターテキストのローマ字表記を、さらに Unit 1 と Unit 2 では英語訳を提示しています。Unit 3 以降では詳しい語釈と文法注釈がマスターテキストに付されています。また、Unit 8 から最後の Unit 24 (vol. 2) までは、注釈などがついたページとそれがないページが左右パレレルに提示されています。ルビ(漢字の読み方)も、各テキストでの初出時に、語の下に示しています。

□ 語彙の分類的提示と豊富なイラスト

Useful Expressions (Section 3 または Section 2) では、語彙がカテゴリーに分けて提示されています。また、大部分の語彙にはイラストがついています。

著作権保護コンテンツ

□ The Gist of Japanese Grammar (日本語文法の要点)

重要な文法事項は、各ユニットの四角囲みになっているコラム「The Gist of Japanese Grammar」(略して GJG)で解説しています。GJG では、説明は最小限にとどめていますが、それぞれの文法事項の要点がよく理解できるようにしています。しかしながら、説明というのは単に文法知識を与えるだけのことです。文法知識を了解した上で、マスターテキストで実現されているような実際の使用のコンテキストの中でさまざまな言語事項を学習することが絶対に重要です。

□ ひらがなとカタカナと漢字の学習

別冊で、ひらがなとカタカナと漢字を学習します。本書では、ひらがなとカタカナと 300 字の漢字(第1巻で 130 字、第2巻で 170 字)を勉強します。

□ 音声

音声は音声番号に従って、WEB サイトよりダウンロードしてください。

 no.00 → <http://www.nej.9640.jp>

本書での勉強の進め方

□ A Brief Introduction to the Japanese Language(日本語の概要)

まず始めに、「A Brief Introduction to the Japanese Language (日本語の概要)」を読んで勉強してください。続いて、日本語の発音を理解して、別冊の Hiragana Writing Practice Sheets と、Katakana Writing Practice Sheets で、ひらがなとカタカナの読み書きの練習をしてください。

□ 各ユニットの勉強法

各ユニットの学習の中心は以下の2点です。

- (1) マスターテキストをしっかりと理解して覚えることとマスターテキストについて質疑応答ができるようになること
- (2) マスターテキストをモデルにしてそれをまねて自分の話を書くこととその書いたものをスラスラ言えるようになること

音声を聞きながら Section 1 の勉強から始めてください。音声をよく聞いて、リさんやあきおさんや他の登場人物が Personal Narratives で何を話しているか理解してください。理解の際にはイラスト、ふりがな、語釈や文法注釈などの補助を参照してください。そして、Section 1 を勉強するときに、GJG も勉強してください。そして、それ以降の Section を ➤ の指示に従って勉強してください。

授業の流れ

授業の流れは以下になります。

1 マスターテキストの朗読練習をする **Section 1** Personal Narratives



2 マスターテキストの質疑応答練習をする **Section 1** Personal Narratives
Section 2 Questions & Answers

- ① マスターテキストの質疑応答練習をする。
- ② マスターテキストと同様の内容について学習者に当てはめた質問－答えの練習をする。
- ③ (Unit1 から Unit6 のみ) マスターテキストについて学習者同士で質疑応答練習をする。



3 文法を中心としてマスターテキストの復習をする、漢字の学習をする **別冊** 文法練習シート (Grammar Practice Sheets)
別冊 書き方練習シート (Writing Practice Sheets)



4 マスターテキストを参考にしてエッセイ(作文)を書く→発表する

このように、各ユニットの学習はユニットのテーマについて各自が自分のことを書いて発表することに帰着するようになっていきます。学習者がマスターテキストをモデルにして自分のエッセイが書けて、それをクラスメートなどにスラスラと言えるようになれば、そのユニットでの学習は「合格」です。

The Characters Appearing in the Textbook

Li-san :



A Malaysian student of Daikyo University. Li-*san* came to Japan this April to study engineering. Her family live in Malaysia. She has two brothers and two sisters. She is an independent young woman and works very hard, which can sometimes cause her trouble.

Akio-san :



A student of Daikyo University. Akio-*san* is a senior student in the faculty of engineering. He likes to climb mountains and is the captain of the climbing team of the university. He is a cheerful and kind person, and the members of the climbing team love and respect him.

Nishiyama-sensee :



A professor in Japanese language pedagogy at Daikyo University. Nishiyama-*sensee* likes to teach Japanese and also studies child language development. He is married and has two children. His wife is also a professor specialising in Japanese studies.

Yamakawa Asako-san :



Akio-*san*'s mother. She is a high school English teacher. She grows flowers in the garden. She is a kind and cheerful woman.

Nakata-san :



A student of Daikyo University. Nakata-*san* is a sophomore in the faculty of foreign studies majoring in the Malay language. He plans to visit Malaysia this coming summer and wants to talk to Li-*san* and get information on Malaysia.

A Brief Introduction to the Japanese Language

☐ Basic Sentence Structure

Among many different languages in the world, the Japanese language is categorized as one of the ‘agglutinative languages’. Usually, a sentence consists of major elements and auxiliary elements. While each major element bears substantial semantic content, auxiliary elements, adhering to the major ones, add certain grammatical meanings to them.

(Watashi wa,) Li Ailin desu
(わたし は、) リ・アイリン です 。 Noun-predicate sentence
I <copula> Li AiLin am/is

<i>Watashi</i>	<i>wa,</i>	<i>Daikyo Daigaku</i>	<i>no</i>	<i>gakusee</i>	<i>desu</i>	
わたし	は 、	大京大学	の	学生	です 。	Noun-predicate sentence
I	<copula>	だいきょうだいがく Daikyo University	at/of	がくせい student	am/is	

(Watashi wa,) koogakubu no ichineNsee desu
(わたし は、) 工学部 の 一年生 です) 。 **Noun-predicate sentence**

I <copula> department of engineering at/of first-year student am/is

(Watashi wa,) Mareeshia kara kimashita
(わたし は、) マレーシア から 来ました 。 **Verb-predicate sentence**
I <copula> Malaysia from came (See p.4, Unit 1)

(Watashi wa,) Nishiyama desu
(わたし は、) 西山 です 。 **Noun-predicate sentence**
I <copula> Nishiyama am/is

Watashi wa Daikyoo Daigaku no seNsee desu
わたし は、 大京大学 の 先生 です。 Noun-predicate sentence
I <copula> Daikyo University at/of professor am/is

(Watashi wa,) NihoNgo no seNsee desu 。 Noun-predicate sentence
 (わたし は、) 日本語 の 先生 です 。 (See p.5, unit 1)
 I <copula> Japanese language in/of professor am/is

While noun-predicate sentences in polite speech-style end with various forms of *-desu* (i.e. *-desu*(affirmative non-past), *-dewa arimaseN*(negative non-past), *-deshita*(affirmative past), *-dewa arimaseNdeshita*(negative past), cf. Section 3-(16) in unit 5), verb-predicate sentences end with various forms of *-masu* (*-masu*(affirmative non-past), *-maseN*(negative non-past), *-mashita*(affirmative past), *-maseNdeshita*(negative past)). Another type of sentence is **adjective-predicate sentence** which, in polite speech-style, also ends with various forms of *-desu*.

<i>Watashi</i>	<i>wa</i>	<i>pan</i>	<i>ga</i>	<i>sukidesu</i>	
わたし	は	パン	が	好きです 。	(See p.32, 1.3, Unit 3)
I	<copula>	bread	<object indicator>	like	

<i>Nihon</i>	<i>no</i>	<i>nashi</i>	<i>wa</i>	<i>totemo</i>	<i>oishiidesu</i>	
日本	の	ナシ	は	とても	おいしいです 。	(See p.34, 1.4, Unit 3)
にほん Japan	in/of	pear	<copula>	very	good/delicious	

□ Sound and Writing Systems

The Japanese sound system is quite simple and systematic. If you look at Table 1 in the appendix, you will find a matrix of the Japanese syllables, each of which consists of a vowel, namely *a*, *i*, *u*, *e* and *o*, or is a combination of one of the fourteen different consonants with one of the five vowels. You will find another matrix of Japanese syllables, each of which consists of consonant-semivowel-vowel combination in Table 2.

To transcribe these different syllables forty-six *hiragana* characters and their combinations with two auxiliary marks of ‘゛’ and ‘゜’ are used, as you will see in Table 1’ and 2’. Though *hiragana* is the basic writing system of Japanese, *katakana* and *kanji* are also used in written Japanese.

Katakana, which is used to transcribe western-origin loanwords and names of people, countries, cities, etc, is shown in Table 1” and 2”. The same two auxiliary marks are also used with *katakana*.

Before you start studying unit 1, please familiarize yourself with Japanese sounds and practice reading and writing *hiragana* and *katakana* using the ‘Hiragana Writing Practice Sheets’ and ‘Katakana Writing Practice Sheets’ in the attached booklet.

The texts in the units are presented in the ‘*kanji* and *kana* combination writing system’, which is normally used in written Japanese. For the convenience of learning to read, readings of *kanji* and some numbers are provided in *hiragana* below them. From unit 1 to unit 4 readings in *romaji* (the alphabet) are also provided.

Unit

3

My Favorite Things

好きな物・好きなこと
す もの

Theme

- ☐ Expressing likes and dislikes
- ☐ Expressing your favorite foods, sports, music, etc.

Main Grammar Points

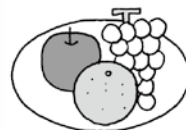
- ☐ ~ *wa*, ~ *ga sukidesu*

ex. わたしは、フルーツが大好きです。(I love fruits.)

わたしは、サッカーが好きです。(I like (to play) soccer.)

Useful Expressions

- 1 Foods (食べ物)
- 2 Drinks (飲み物)
- 3 Verbs for eating, drinking, etc.
- 4 Leisure time activities
- 5 Frequency/quantity
- 6 Sports (スポーツ)
- 7 Music (音楽)
- 8 with, together with ~, by oneself
- 9 when (one) was a ~, when (one) was at ~, when (one) does ~
- 10 Numbers up to one million
- 11 ~ yen
- 12 ~ years



Other Useful Expressions

- 1 何を飲みますか。(What does she drink?)
- 2 どんな食べ物が好きですか。(What kind of food does she like?)
- 3 りんごやみかんは、どうですか。(What does she say about apples or tangerines?)
- 4 何が好きですか。(What does he like?)
- 5 いつ音楽を聞きますか。(When does he listen to music?)

Pronunciation Practice

- ☐ double vowels and ん +vowel

著作権保護コンテンツ

Section 1

**Personal
Narratives**

➤ Study and practice saying the text aloud while listening to the audio. Also, practice questioning and answering using the text.

A. 朝ごはん
あさ

1 リさん

[illegible]

わたしは、毎日、朝ごはんを食^をべます。

everyday breakfast ↑ eat
まいにち あさ た

を indicates object of the action.

Watashi wa, mainichi, asagohan o tabemasu.

always bread
いつもパンを食べます。

Itsumo paN o tabemasu.



が indicates object of p
↑ like
わたしは、パンが好きです。

Watashi wa, paN ga sukidesu.

usually toast
ふつうは、トーストを食べます。

Futsuu wa, toosuto o tabemasu.



sometimes croissant や is a close equivalent to "or".
↑
bagel

ときどき、クロワッサンやベーグルを食べます。

Tokidoki, kurowassaN ya beeguru o tabemasu.

ときどき、サンドイッチも、作ります。

sandwich も is a close equivalent to "also".
↑ prepare

Tokidoki, saNdoicchi mo, tsukurimasu.



ham vegetables love
ハムと野菜のサンドイッチが大好きです。
やさしい だい

Hamu to yasai no saNdoicchi ga daisukidesu.

salad fruits a lot
サラダとフルーツも、たくさん食べます。

Sarada to furuutsu mo, takusaN tabemasu.



and orange juice drink
そして、いつもオレンジジュースを飲みます。

Soshite, itsumo orenji juusu o nomimasu.

(black) tea tea with milk
紅茶も、飲みます。ミルクティーが好きです。
こうちゃ

Koocha mo, nomimasu.

Mirukuthii ga sukidesu.



著作権保護コンテンツ

B. 好きな物と好きなこと

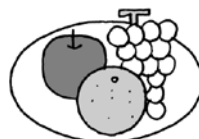
1 リさん

[illegible]

no.17

わたしは、^{fruits}フルーツが大好きです。

Watashi wa, furuutsu ga daisukidesu.



pineapple mango best
パイナップルとマンゴーが一番好きです。

Painappuru to maNgoo ga ichibaN sukidesu.

apple tangerine pear
りんごやみかんやナシも、好きです。

RiNgo ya mikaN ya nashi mo, sukidesu.



日本のナシは、とてもおいしいです。
(tastes) very good
にほん

NihoN no nashi wa, totemo oishiidesu.

peach
モモも、好きです。日本のモモは、とてもおいしいです。

Momo mo, sukidesu.

NihoN no momo wa, totemo oishiidesu.



とてもあまいです。日本のカキも、好きです。

Totemo amaidesu.

NihoN no kaki mo, sukidesu.

sweets
わたしは、あまいものも、好きです。

Watashi wa, amaimono mo, sukidesu.

cream puff chocolate
シュークリームが大好きです。チョコレートも、好きです。

Shuukuriimu ga daisukidesu.

chocolate
チョコレートも、
Chokoreeto mo, sukidesu.



クッキーも、好きです。

Kukkii mo, sukidesu.

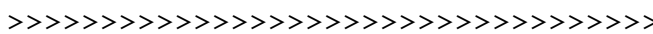


however I don't eat a lot.
でも、あまりたくさん食べません。

Demo, amari takusaN tabemaseN. ^た



にしませんせい



no.19

music

わたしは、音楽が好きです。

おんがく

Watashi wa, oNgaku ga sukidesu.

jazz

classical music

ジャズとクラシックが好きです。

Jazu to kurasikku ga sukidesu.



my wife

妻も、音楽が好きです。

つま

Tsuma mo oNgaku ga sukidesu.

friday

night

with my wife

listen to

金曜日の夜は、妻といっしょに、音楽を聞きます。

きんようび

よる

—

KiNyooobi no yoru wa, tsuma to isshoni, oNgaku o kikimasu.



and

a little liquor

liquor

そして、少しお酒を飲みます。

すこ

さけ

の

Soshite, sukoshi osake o nomimasu.



Questions & Answers

➤ Review questioning and answering about the text in Section 1.

A. 朝ごはん

あさ

1 リさん



Q1: リさんは、毎日、朝ごはんを食べ
ますか。
まいにち あさ た

A1: はい、食べます。

Q2: ごはんを食べますか、パンを食べ
ますか。

A2: パンを食べます。リさんは、パン
が好きです。
す

Q3: いつも、トーストを食べますか。

A3: はい、ふつうは、トーストを食べ
ます。でも、ときどき、クロワッ
サンやベーグルを食べます。とき
どき、サンドイッチも、作ります。
つく

Q4: I see そうですか。

A4: はい、リさんは、ハムと野菜のサ
ンドイッチが大好きです。
やさい だい

Q5: サラダも、食べますか。

A5: はい、サラダも、食べます。そし
て、フルーツも、食べます。

Q6: 朝ごはんのときは、何を飲みます
か。
what なに の

A6: オレンジジュースを飲みます。そ
して、紅茶も飲みます。リさんは、
ミルクティーが好きです。
こうちゃ

2 西山先生

にしやませんせい



Q1：西山先生は、毎日、朝ごはんを食べ
ましやませんせい まいにち あさ た
べますか。

A1：はい、食べます。

Q2：ごはんを食べますか。

A2：はい、たいてい、ごはんを食べま
す。ときどき、パンを食べます。

Q3：ごはんといっしょに、何を食べま
すか。 なに

A3：魚とたまごのりを食べます。
さかな

It's good.

Q4：いいですね。

A4：はい。そして、みそしるを飲みます。
の

It's a healthy breakfast.

Q5：いい朝ごはんですね。

A5：はい。西山先生は、魚が大好きです。
だいす

Q6：焼き魚が好きですか。
や さかな

A6：はい。焼き魚も、好きです。さし
みも、好きです。すしも、大好き
です。

Q7：パンのときは、いっしょに、何を
食べますか。

A7：サラダを食べます。ときどき、ヨー
グルトも食べます。

Q8：何を飲みますか。

A8：コーヒーと牛乳を飲みます。西山
先生は、コーヒーが大好きです。
朝ごはんのときは、いつも、コー
ヒーを飲みます。

Q9：そうですか。

A9：はい。そして、1日に2・3回、
にち に さんかい
コーヒーを飲みます。

Q10：紅茶も、飲みますか。
こうちゃ

A10：いいえ、飲みません。西山先生は、
紅茶は、あまり好きではありません。
ん。

B. 好きな物と好きなこと
す もの

1 リさん



Q1: リさんは、どんな食べ物が好きですか。
what kind of food
た もの す

A1: フルーツが好きです。パイナップル
とマンゴーが一番好きです。
いちばん

Q2: リんごやみかんは、どうですか。
how about

A2: リんごやみかんも好きです。ナシも
好きです。リさんは、日本のナシ
に ほん
が喜欢です。

Q3: モモは?

A3: モモも好きです。そして、カキも好
きです。

Q4: リさんは、あまいものが好きですか。

A4: はい、あまいものも好きです。

Q5: どんなものが好きですか。
things

A5: リさんは、シュークリームが大好き
です。チョコレートもクッキーも
だい
好きです。

Q6: リさんは、あまいものをよく食べ
ますか。
た

A6: いいえ。あまいものが好きですが、
あまり食べません。

2 あきおさん



Q1: あきおさんは、スポーツをしますか。

A1: はい、スポーツが大好きです。
だいす

Q2: ^{what}何が好きですか。
なに す

A2: サッカーが好きです。よく、友だ
ちとサッカーをします。
とも

Q3: サッカーを見ますか。
み

A3: はい、よく見ます。

Q4: テニスや卓球^{ping-pong}は、どうですか。
たつきゅう

A4: テニスをします。あきおさんは、
中学生のときは、テニス部でした。
ちゅうがくせい ぶ

Q5: そうですか。

A5: はい。そして、水泳^{すいえい}もします。週^{しゅう}
に2・3回、水泳をします。
に さんがい

Q6: あきおさんは、スポーツマンですね。

A6: はい。あきおさんは、ハイキング
も好きです。月に1・2回、山に
つき いち に やま
行きます。
い

3 西山先生

にしやませんせい



Q1: 西山先生は、音楽^{おんがく}が好きですか。
にしやませんせい す

A1: はい、好きです。

Q2: ^{what kind of music}どんな音楽が好きですか。

A2: ジャズとクラシックが好きです。

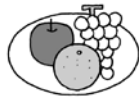
Q3: ^{when}いつ、音楽を聞きますか。
き

A3: 金曜日の夜に、奥さん^{おくさん}といっしょに
聞きます。そして、少しお酒^{さけ}を飲
みます。
すこ

➤ Confirm your understanding of the expressions.

※ Words and expressions marked with '*' in Useful Expressions have not appeared in the texts in Section 1.

1 Foods (食べ物)

1.	 パン	 サラダ	 フルーツ	 ヨーグルト	
2.	 トースト	 ベーグル	 クロワッサン	 サンドイッチ	
3.	 ごはん	 魚 さかな	 たまご	 のり	
4.	 すし (or おすし)	 さしみ	 焼き魚 や さかな		
5.	 *肉 (meat) にく	 *牛肉 (beef) ぎゅう	 *ぶた肉 (pork)	 *とり肉 (chicken)	
6.	 みかん	 りんご	 *バナナ (banana)	 *キウイ (kiwi)	 パイナップル
	 マンゴー	 ナシ	 モモ	 カキ	
7.	 クッキー	 チョコレート	 シュークリーム	 *アイスクリーム (icecream)	

2 Drinks (飲み物)

1.	 みそしる	 *スープ (soup)
----	---	---

2.	 *牛乳 (milk) ぎゅうにゅう	 オレンジジュース	 *コーラ (cola)	 *ソフトドリンク (soft drink)
	 お酒 ざけ	 *(お)水 (water) みず	 *ミネラルウォーター (mineral water)	
3.	 *ビール (beer)	 *ワイン (wine)	 *ウィスキー (whisky)	
	 *日本酒 (Japanese sake) にほんしゅ	 *しょうちゅう (shochu)	 *チューハイ (shochu with soda water)	

3 Verbs for eating, drinking, etc.

1.	パンを食べます ごはんを食べます		2.	ジュースを飲みます コーヒーを飲みます	
3.	サンドイッチを作ります サラダを作ります				

4 Leisure time activities

1.	テレビを見ます *DVDを見ます ディーブイディー *映画 (movie) を見ます えいが		2.	音楽を聞きます おんがく ジャズを聞きます クラシックを聞きます	
3.	サッカーをします テニスをします 水泳をします すいえい				

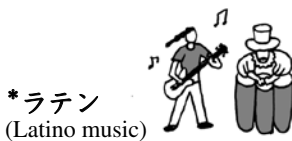
[5] Frequency/quantity

- | | | | | | | | | | |
|---------------------------------------|---------------------------|---------------------------|-------------------------------|------------------------|------------|------------|------------|-------------|--------------|
| 1. いつも | よく | たいてい | ときどき | *たまに (once in a while) | | | | | |
| 2. 毎日 (everyday)
まいにち | *毎週 (every week)
まいしゅう | *毎月 (every month)
まいつき | *毎年 (every year)
まいとし/まいねん | | | | | | |
| 3. 1日に～回
いちにち かい | 週に～回
しゅう しゅう | 月に～回
つき つき | | | | | | | |
| 4. *1時間毎に (after every hour)
じかんごと | | | | | | | | | |
| 5. たくさん | 少し
すこ | | | | | | | | |
| *6. 1本
いっぽん | 2本
にほん | 3本
さんぽん | 4本
よんぽん | 5本
ごほん | 6本
ろっぽん | 7本
ななぽん | 8本
はっぽん | 9本
きゅうぽん | 10本
じゅうぽん |
| *7. 1杯
いっぱい | 2杯
にぱい | 3杯
さんぱい | 4杯
よんぱい | 5杯
ごぱい | 6杯
ろっぱい | 7杯
ななぱい | 8杯
はっぱい | 9杯
きゅうぱい | 10杯
じゅうぱい |

[6] Sports (スポーツ)



[7] Music (音楽)



[8] with ～, together with ～, by oneself

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 友だちと
とも | |
| 2. 妻といっしょに
つま | |
| 3. *一人で (alone)
ひとり | *自分で (by myself)
じぶん |

9 when (one) was a ～ , when (one) was at ～ , when (one) does ～

1. ごはんのとき パンのとき

2. 小学校のとき 中学校のとき or 中学のとき 高校のとき
しょうがっこう ちゅうがっこう ちゅうがく こうこう

3. 子どものとき 小学生のとき 中学生のとき 高校生のとき
こ しょうがくせい ちゅうがくせい こうこうせい

10 Numbers up to one million ※ Pay special attention to the pronunciation of the bold-faced numbers.

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
10	20	30	40	50	60	70	80	90	100
100 ひゃく	200 にひゃく	300 さんびゃく	400 よんひゃく	500 ごひゃく	600 ろっぴゃく	700 ななひゃく	800 はっぴゃく	900 きゅうひゃく	1000 せん
1000 せん	2000 にせん	3000 さんぜん	4000 よんぜん	5000 ごせん	6000 ろくせん	7000 ななせん	8000 はっせん	9000 きゅうせん	10000 = 1 万 いちまん
10000	20000	30000	40000	50000	60000	70000	80000	90000	100000
1 万	2 万	3 万	4 万	5 万	6 万	7 万	8 万	9 万	10 万
100000	200000	300000	400000	500000	600000	700000	800000	900000	1000000
10 万	20 万	30 万	40 万	50 万	60 万	70 万	80 万	90 万	100 万

11 ～ yen

 1 円 えん	 50 円	 1,000 円	 1 万円 まんえん
 5 円	 100 円	 2,000 円	10 万円
 10 円	 500 円	 5,000 円	100 万円 

12 ～ years

10 年 (十年) 100 年 (百年) 1000 年 (千年) 1 万年 (まんねん) 10 万年 100 万年

著作権保護コンテンツ

The Gist of Japanese Grammar

(1) *Katakana*-words or Loan Words

As you can see in this unit, many *katakana*-words or loanwords are used in Japanese. Many or most of them come from English words, or are contrived or modified from original English words. It is recommended that you expand your Japanese vocabulary by learning these loan words.

(2) Japanese Punctuation System

Please don't forget to put '。' at the end of each sentence. This is imperative. Also, put '、' at the end of each subordinate clause, with the exception of noun modifying subordinate clauses. You may put '、' after conjunctions (そして, でも etc.), adverbs (ときどき, よく, 特に etc.), ~は and ~も, and also ~で, ~に, and ~を. However, there is no exact rule of using '、'.

Essay Writing

➤ Write your own personal narrative using the texts in Section 1 as models.

Pronunciation Practice

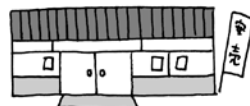
➤ Practice saying the words aloud while paying particular attention to the pronunciation of each syllable and accent pattern. Pronounce "ん" before a vowel in nasalized vowel with no stoppage in the mouth.

(1) double vowels

no.20

1. シンガポール オーストラリア ニュージーランド

2. チョコレート アイスクリーム スーパーマーケット



(2) ん + vowel

no.21

1. 千円 2 千円 3 千円
せんえん ぜん せん

2. 千年 2 千年 3 千年
せんねん

3. 1 万円 2 万円 3 万円
いちまんえん

4. 1 万年 2 万年 3 万年
いちまんねん

5. 1 万円 1 0 万円 1 0 0 万円
いちまんえん

6. 1 万年 1 0 万年 1 0 0 万年
いちまんねん

7. パンを食べます ごはんを食べます みかんを食べます
た



Review

➤ Write the readings of the *kanji*-words and practice reading the passages aloud.

A. 朝ごはん

1 リさん



リさんは、毎日、朝ごはんを食べます。いつもパンを食べます。リさんは、パンが大好きです。ふつうは、トーストを食べます。ときどき、クロワッサンやベーグルを食べます。ときどき、サンドイッチも作ります。ハムと野菜のサンドイッチが大好きです。

サラダとフルーツもたくさん食べます。そして、いつもオレンジジュースを飲みます。紅茶も飲みます。ミルクティーが好きです。

2 西山先生



西山先生は、毎日、朝ごはんを食べます。たいてい、ごはんを食べます。ときどき、パンを食べます。ごはんのときは、魚と、たまごと、のりも食べます。そして、みそしるを飲みます。西山先生は、魚が大好きです。さしみも好きです。焼き魚も好きです。すしも大好きです。

パンのときは、パンとコーヒーと牛乳とサラダです。ときどき、ヨーグルトも食べます。西山先生は、コーヒーが大好きです。朝ごはんのときは、いつも、コーヒーを飲みます。そして、1日に2・3回、コーヒーを飲みます。紅茶は、飲みません。紅茶は、あまり好きではありません。

INDEX

- ・ [U1] = Unit 1
- ・ [U0] = Classroom and Daily Expressions
- ・ * = Useful Expressions での“*”付きのことば
- ・ 〈表〉 = 表現

- ・ (U5) = Unit5 の Useful Expressions で初出のことば
例： [U7] p.102, (U5)
= Unit7 の Personal Narratives より先に Unit5 の
Useful Expressions で登場
- ・ 〈→ p.7〉 = 7 ページ参照 (使い方の例をまとめて掲載)

あ

ああ〈表〉 [U7] p.101

*アイスクリーム [U3] p.41

会います [U6] p.87

明るい [U8] p.110

秋 [U9] p.118

あけます [U10] p.137

あげます〈手を〉 [U10] p.135

あげます〈ブラインドを〉 [U10] p.138

朝 [U4] p.50

朝ごはん [U3] p.32

味 [U6] p.86

あした [U7] p.102, (U5)

遊んでいます [U8] p.108

あたたかい [U9] p.118

頭がいい [U8] p.108

新しい [U9] p.124, (U5)

あっ〈表〉 [U7] p.100

あつい [U9] p.118

後 [U4] p.53

兄 [U2] p.15

アニメ [U9] p.127

姉 [U2] p.15

危ない [U10] p.132

あまい [U3] p.34

雨具 [U10] p.132

あまり [U3] p.33

雨 [U12] p.156

洗います [U12] p.154

洗っています [U8] p.115

*アラビア語 [U2] p.25

ありがとうございます〈表〉 [U0] p.2

あります〈会議が〉 [U4] p.52

あります〈店が〉 [U5] p.70

*歩いて [U4] p.63

歩きます [U10] p.132

*あれ [U7] p.103

安全な [U10] p.132

い

いい [U5] p.72

いいえ〈表〉 [U7] p.102

いいですよ〈表〉 [U7] p.102

言います [U10] p.137

家 [U9] p.118

いえ、いえ〈表〉 [U0] p.2

いえいえ [U7] p.101

行きます [U3] p.35

*医者 [U2] p.25

著作権保護コンテンツ

GRAMMAR INDEX

Unit 1

☐ Noun-predicate sentence

ex. わたしは、大京大学の学生です。(I'm a student of Daikyo University.)
だいきようだいがく がくせい

☐ ~ no (indicating belonging, affiliation, etc.)

ex. わたしは、大京大学の学生です。(I'm a student of Daikyo University.)
だいきようだいがく がくせい

Other Useful Expressions

- 1 リさんは、学生ですか。(Is Li-san a student?)
がくせい
- 2 何年生ですか。(What is your year of study?)
なんねんせい
- 3 学部は？(Which school (does she belong to)?)
がくぶ
- 4 どこから来ましたか。(Where did/does she come from?)
き
- 5 何さいですか。(How old (is he)?)
なん

Unit 2

☐ Family terms

ex. 父、母、兄、姉、弟、妹、お父さん、お母さん、お兄さん、お姉さん、etc.
ちち はは あに あね おとうと いもうと とう かあ にい ねえ

☐ How to count people

ex. 1人、2人、3人、4人、5人、6人、7人、8人、9人、10人
ひとり ふたりさんにん よにん ごにん ろくにん ななしちにん はちにん きゅうにん じゅうにん

Other Useful Expressions

- 1 リさんの家族は、何人ですか。(How many people are there in Li-san's Family?)
かぞく なんにん
- 2 お父さんは、何をしていますか。(What does her father do?)
とう なに
- 3 兄弟は、いますか。(Does she have any siblings?)
きょうだい

Unit 3

☐ ~ wa, ~ ga sukidesu

ex. わたしは、フルーツが大好きです。(I love fruits.)
だいす

Other Useful Expressions

- 1 何を飲みますか。(What does she drink?)
なに の
- 2 どんな食べ物が好きですか。(What kind of food does she like?)
た もの す
- 3 りんごやみかんは、どうですか。(What does she say about apples or tangerines?)
- 4 何が好きですか。(What does he like?)
- 5 いつ音楽を聞きますか。(When does he listen to music?)
おんがく き

著作権保護コンテンツ

著者紹介

西口 光一 (にしぐち こういち)

- 現職** 大阪大学国際教育交流センター教授、同大学院言語文化研究科兼任
- 専門** 日本語教育学、言語心理学
- 経歴** 国際基督教大学大学院教育学研究科博士前期課程修了(教育学修士)。アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター講師、ハーバード大学言語文化部上級日本語課程主任を経て現職
- 著書** 『基礎日本語文法教本』(アルク)、『Kanji in Context』(ジャパンタイムズ)、『みんなの日本語初級 漢字』(監修・スリーエーネットワーク)、『例文で学ぶ 漢字と言葉』(スリーエーネットワーク)、『日本語 おしゃべりのたね』(監修・スリーエーネットワーク)などを執筆・監修している。日本語教育学関係の著書としては、『日本語教授法を理解する本 歴史と理論編 一解説と演習』(バベルプレス)、『文化と歴史の中の学習と学習者 一日本語教育における社会文化的パースペクティブ』(編著・凡人社)、『社会と文化の心理学 一ヴィゴツキーに学ぶ』(共著・世界思想社)、『日本語教育のフロンティア 学習者主体と協働』(共著・くろしお出版)、『ことばと文化を結ぶ日本語教育』(共著・凡人社)、『社会文化的アプローチの実例 一学習活動の理解と変革のエスノグラフィー』(共著・北大路書房)、などがある。

謝辞

日本語教育関係の仕事に携わってすでに30余年になります。そんなほくの長年の「宿題」が新たな基礎(初級)日本語教育の内容と方法を提案することでした。この本の出版でようやくその「宿題」を果たすことができました。本書の基となった教科書は大阪大学国際教育交流センターで過去数年間使われてきたものです。プロフェッショナルな編集作業を通して素敵な本に仕上げてくれたくろしお出版の市川麻里子さんと原田麻美さんに心から感謝します。

NEJ : A New Approach to Elementary Japanese

— テーマで学ぶ基礎日本語 —

まな き そ に ほん ご

[vol.1]

2012年4月23日 第1刷 発行

〔著者〕 西口光一

〔発行〕 くろしお出版
〒113-0033 東京都文京区本郷3-21-10
Tel : 03・5684・3389 Fax : 03・5684・4762
URL : <http://www.9640.jp> Mail : kurosio@9640.jp

〔印刷〕 シナノ書籍印刷

- 英語校正
Ruth Bolton
- 音声収録
VOICE- PRO
- 本文イラスト
須山奈津希
- 装丁デザイン
スズキアキヒロ
- 本文デザイン
市川麻里子

© 2012 Koichi Nishiguchi, Printed in Japan
ISBN 978-4-87424-550-7 C0081

乱丁・落丁はお取り替えいたします。本書の無断転載・複製を禁じます。

著作権保護コンテンツ